

報道資料

平成28年4月4日
大崎クールジェン株式会社
中国電力株式会社
電源開発株式会社

CO₂分離・回収型IGCC実証事業の着手について

大崎クールジェン株式会社（本社：広島県豊田郡大崎上島町、中国電力株式会社と電源開発株式会社の共同出資）は、石炭ガス化複合発電（IGCC^{※1}）とCO₂分離・回収を組み合わせた実証試験を行い、革新的な低炭素石炭火力発電の実現を目指す「大崎クールジェンプロジェクト」を進めています。

（平成21年7月29日、平成25年3月1日お知らせ済み）

同社は、4月1日に、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成事業である「次世代火力発電等技術開発／石炭ガス化燃料電池複合発電実証事業／CO₂分離・回収型酸素吹IGCC実証」の実施事業者に採択され、同日から、「CO₂分離・回収型IGCC実証事業（以下、「本事業」）」（平成28年度～32年度）に着手しました。

「大崎クールジェンプロジェクト」は、酸素吹IGCC実証（第1段階）、CO₂分離・回収型酸素吹IGCC実証（第2段階）、CO₂分離・回収型IGFC^{※2}実証（第3段階）から構成されます。

第2段階となる本事業では、将来的な実用化を目指して、酸素吹IGCC実証試験設備にCO₂分離・回収設備を付設し、CO₂分離・回収型石炭火力発電システムとしての性能、運用性、信頼性及び経済性に係る実証を行います。

本事業で確立したCO₂分離・回収型酸素吹IGCCの成果は、本事業とは別に進められているCO₂輸送・貯留技術の開発成果と組み合わせることで、石炭火力発電から排出されるCO₂の大幅削減が期待されます。

今後、平成31年度中の開始を目指す実証試験に向けて、着実に事業を進めるとともに、「大崎クールジェンプロジェクト」の目標達成に取り組んでまいります。

※1 石炭ガス化複合発電（Integrated Coal Gasification Combined Cycle）

※2 石炭ガス化燃料電池複合発電（Integrated Coal Gasification Fuel Cell Combined Cycle）

以上